

利用者（団体）各位

(独) 国立青少年教育振興機構

国立諫早青少年自然の家所長

蓮見直子

## 食事のご利用キャンセルの際のキャンセル料の取扱について

日頃より、当施設の事業に御理解、御協力を賜りまして御礼申し上げます。

このたび、食堂に注文した食事（食堂食・野外炊事用食材・弁当）の利用をキャンセルされる際のキャンセル料の取扱につきまして、変更させていただきますのでご案内申し上げます。

昨今の食堂運営を取り巻く状況は、食材費の高騰にとどまらず、人件費のほか、光熱水費、配達費等の物価上昇が世界規模で起こっており、大変厳しい環境が続いております。

このような中、令和7年10月以降は、国立青少年教育振興機構の28教育施設の食堂の契約を一本化することにより、現在提供している食事の質及び量の維持と、安全・安心な食堂環境の両立を図ってまいります。

つきましては、食堂に注文した食事の利用をキャンセル・変更される際のキャンセル料の取扱について、下記のとおり、全施設統一の基準とさせて頂きます。ご利用の皆様にはご不便とお手数をおかけいたしますが、内容をご確認いただき、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 記

1. 適用開始日 令和7年10月1日

2. 食堂に注文した食事の利用をキャンセルされる際のキャンセル料の取扱

## ①食堂食及び野外炊事用食材

利用の初日の2日前15時以降～当日のキャンセル・数量変更：100%

利用の初日の3日前15時以降～2日前15時までのキャンセル・数量変更：50%

## ②弁当

利用の初日の7日前の15時以降～当日のキャンセル・数量変更：100%

※上記①の数量変更については、各食あたり20食以上の数量の減がキャンセル料徴収の対象となります。上記②の数量変更は各食あたり1食の数量の減からキャンセル料徴収の対象となります。

※上記のキャンセル期限を過ぎてからの利用日程の短縮や、別日程への変更に伴うキャンセルについてもキャンセル料徴収の対象となります。

※天災等、利用者様に責任のない不可抗力によるキャンセルはキャンセル料徴収の対象外です。

## 【参考】

【区分】 ※キャンセル料が 発生する数量	ご利用日初日を基準日とする。				
	7日前	7日前	3日前	2日前	2日前
	15時まで	15時以降	15時以降	15時まで	15時以降
【食堂食】 【野外炊事用食材】 ※各食20食以上	キャンセル料 不要	キャンセル料 不要	キャンセル分料金の50%		キャンセル分 料金の全額
		キャンセル分料金の全額			
【弁当】 ※各食1食以上					